



北部医療センターだより

HIROSHIMA CITY NORTH MEDICAL CENTER ASA CITIZENS HOSPITAL

ご自由にお持ち帰りください

地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立北部医療センター安佐市民病院

〒731-0293 広島市安佐北区亀山南1-2-1 Tel 082-815-5211(代表) <https://www.asa-hosp.city.hiroshima.jp/>



とにかく一度きてみんさい。

みなさまのお蔭をもちまして、5/1無事、北部医療センター安佐市民病院を開院できました。「とにかく一度病院においでいただきたい。」、その思いを綴らせていただき、みなさまへの感謝の言葉とさせていただきます。

／きてみんさい！



病院長 土手 慶五

病院利用者として、利用者のご家族として一度きてみんさい。

「奥へひっこんだ、さらに奥へいった」と揶揄されることが多かった新病院ですが、実際に完成してみると、職員からは、「近くなった、駅から傘が要らない」と大変好評です。太田川橋を渡っていただくと、右折することなく太田川の景観をみながら一直線に快適に病院に入れます。可部より北方面からも、宇津可部線を使うか、54号線でJR高架を一旦南に越えていただき右折すれば、快適に駐車場に入れます。



一階には、有名ブランドコーヒーを提供するカフェ食堂があり、皆さんの退院後の生活支援を計画する医療支援センターが一階の一番中央にあります。高齢単身、高齢単独世帯の治療後の生活支援を中心にした治療計画をたてるのが、今の病院のスタイルです。病室からは、川の流れに心を癒されます。また、一階玄関には、スマートフォンへの機種変更にも対応できる患者呼び出しアプリの説明ブースがあり、病院のアプリをダウンロードしていただければ、スマホで自動チェックイン、どこでまわっていてもスマホで呼び出しです。ぜひ、若いご家族と御来院いただき、快適安心のアプリを導入ください。



太田川沿線を病院に直進するパトカー。病室からは川のせせらぎが癒しになります。

病院／地域の健康を支えるヒトとして、一度きてみんさい。

職場は、基本女性ファーストの職場となっています。2階の一番景観のよいところにスタッフ commons を配置し休憩時間、就業後には、語り合い、ストレス解消できる仕組みになっています。「30分で通勤できる女性」をいかに集めることができるかが、これからの病院経営の帰趨を決定します。

病院には、職員、委託職員を含めて1500人のヒトがいます。そのうち70%は女性です。そうです、病院の戦士は女性なんです。医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、放射線技師、臨床工学技士、リハビリ職、社会福祉士、管理栄養士、歯科衛生士、看護補助者、病棟クラーク、業務員、医事業務員、医療クラーク、多くの職種が女性中心の職場です。もちろん委託している、清掃、薬品医療材料の配給、レセプト業務なども多くを女性にお願いしています。男性も頑張っているのですが、女性に気持ちよく働いていただくよう心がける毎日です。

最後になりましたが、太田川を舞台にした街づくりに一役買うことが、私たちの夢です。ぜひ、一度訪れていただき、健康ランドづくり、健康祭り開催にご参画いただければ望外の喜びです。





やすらぎ広場



広島市立北部医療センター安佐市民病院1階には、JRあき亀山駅や駅前交通広場などのアプローチゾーンに面して、レストラン・カフェ(パレイヤ食堂)やコンビニ(LAWSON)、ATM等を集約したアメニティスペースである「やすらぎ広場」を設置し、来院者やスタッフ、地域住民の方に利用していただいています。

広場には、大型のデジタルサイネージを設置し、外来番号表示、病院紹介、バス時刻表示、テレビ放送などの情報を表示するとともに、患者さんの通院をサポートする「コンシェルジュ」アプリを紹介しダウン



「有効かつ快適に」



浜田事務長

ロードしていただくブースを設けるなど、来院者に外来や検査の待ち時間を有効かつ快適に過ごしていただいています。また、大規模災害時の「いざ」に備え、医療ガス用の配管や非常用電源の整備、簡易ベッドとして使用可能なソファを配置するなど、多数の被災傷病者を受入れ、診察・応急処置・臨時入院が可能な災害医療を完結するためのスペースを確保しています。

今後、地域住民の方を中心に、多くの方が会議や催し物、特産品の販売等、多目的に活用できる地域交流スペースとして開放していきます。

通院治療センターの開設にあたって

本年5月1日に移転開院した、広島市立北部医療センター安佐市民病院が力を入れている大きな柱の一つが「がん診療」です。

がん治療は従来の手術療法、放射線療法、化学療法に加えて、分子標的治療や免疫チェックポイント阻害剤などの新しい治療の登場によって、年々変化しています。また、副作用対策や緩和治療、生活の支援など治療を受けられる患者さんを支えるケアも進んできました。旧病院ではそれに応じて設備、専門スタッフを充実させてきましたが、施設が手狭になり、関連する部署が院内に分散するという問題が生じていました。

そこで新病院では、がん治療に関連する部門を一箇所に集めて、治療を受けられる患者さんのご負担を減らし、安心して治療を受けていただけるように通院治療センターを設置しました。

腫瘍内科、放射線治療科、がんゲノム診療科、緩和ケア内科の外来は通院治療センター内にあり、治療部門に隣接しているためきめ細かい診察や対応が可能となりました。

薬物療法の治療ベッド数は従来の15から18ベッドに増やし、より多くの患者さんの治療に対応できるようになりました。放射線治療部門では新たに高精度放射線治療システムを導入し、最先端の放射線治療を提供します。また就労支援枠(時間外治療枠)

「サポートします」

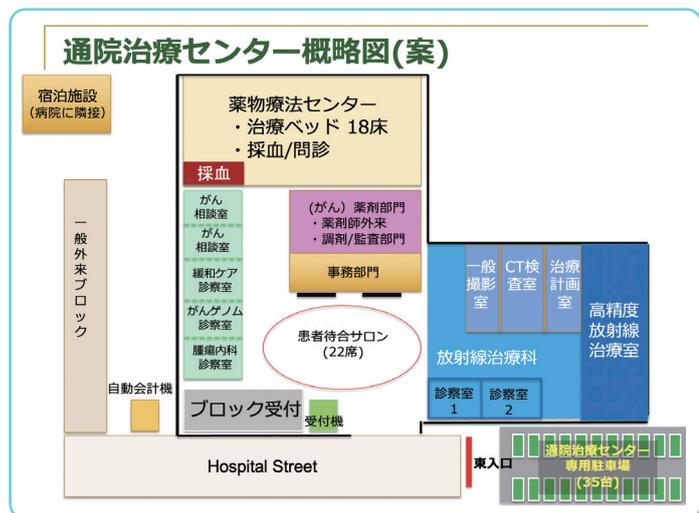


通院治療センター長
檜原 淳

を設け、お仕事を続けながら放射線治療を受けやすいように配慮しています。病院に隣接した宿泊施設も完備し、ご遠方等の理由で通院が難しい患者さんをサポートします。

通院治療センター内には、薬剤師から抗がん剤の投与スケジュールや副作用対策、日常生活での注意点について説明を行う薬剤師外来を新たに設置しました。また、患者さんが気軽に相談できるよう、がん相談室も通院治療センター内に配置しました。

これからも患者さんに安心してがん治療を受けていただけるよう、日々努力を重ねていきたいと考えております。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



通院治療センターについて高精度放射線治療機器導入にむけての取り組み

皆様こんにちは、当院で放射線治療を担当しています医学物理士 安藤 康晴と申します。

今回は、最新の放射線治療機器導入にむけて医学物理士としての取り組みを紹介させていただきます。

まず、医学物理士とは、放射線治療に使用する放射線を物理学的な観点から管理を行う医療職で、当科には私を含めた2名が在籍しております。

放射線治療は、手術、薬物療法と並ぶ、がん治療の3本柱の1つです。近年の放射線治療の進歩は目覚ましく、強度変調放射線治療、定位放射線治療など、“がん細胞”だけにピンポイントで放射線を照射し治療する“高精度放射線治療”が急速に普及しつつあります。

当科では、病院移転に合わせ最新の放射線治療機器(Photo.1、2)を国内初導入しました。それにより一部の医療機関でのみ可能だった“高精度放射線治療”が可能となりました。

今回、導入された最新の放射線治療機器ですが、実はメーカーより納入した状態では全く使用することができません。一般的な放射線医療機器(XP、CT等)は、導入時にメーカーにより調整・取り扱い説明がなされ従事者の習熟訓練後、医療に使用されますが、放射線治療に使用する機器は、納入後に機器ごとの特有の放射線出力の状態について、測定・調整を行ってから実際の放射線治療を実施する必要があります。

つまり、機器精度の調整(誤差許容範囲)はメーカーではなく医学物理士の手委ねられているということになります。この調整は重要で、これを怠った状態で治療を開始することは、医療過誤発生につながります。また、放射線治療における機器調整の重要性は、日本国内で報告された放射線治療の過照射事故の調査報告書の中でも指摘されています(参考資料)。

“がん細胞”だけに“ピンポイント”で放射線を照射する高精度放射線治療を行うためには、機器精度誤差が±1%未満でなければなりません。機器がどんなに最新であってもこの調整で放射線治療の品質が決まってしまうため機器導入に必要な期間は、約3~6か月となります。今回の導入では、私を含め2名が病院移転3か月前から現病院に着任し調整を行ってまいりました。

また、より高い調整を行うため岡山大学 田辺准教授にご協力をいただき誤差±0.3%以内に収まるよう調整を行い、その評価を国の調査機関である(公財)医用原子力技術研究振興財団に依頼、適正な機器精度の調整ができていたことも評価していただきました。(Photo.3)

今回の調整期間中には、近隣医療機関の放射線治療停止等のトラブルがあり、広島北部域における治療をすべて賄うこととなり病院移転4日前まで放射線治療を実施しました。

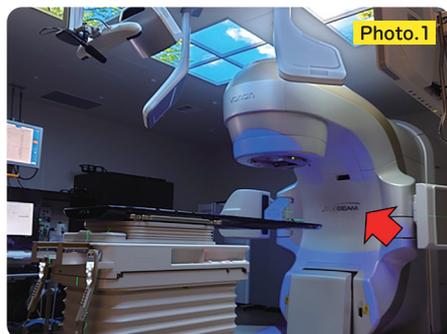
結果的にかなり過密なスケジュールとなりましたが、全員で協力しあい安全な放射線治療を第一に考えこれを乗り越えることができました。

当科では、高精度放射線治療専門施設と同様の精度で放射線治療機器の導入をすることが出来ました。今後も皆様により良い放射線治療を提供できるよう努めてまいります。

最後に、当科では新たな取り組みとして働きながらかん治療を行う方のために“就労支援枠(17時以降)”を設定しております。詳細は、安藤(代表082-815-5211 内線 3037)までご連絡ください。

【参考資料】

- ・放射線治療における医療事故防止のための安全管理体制の確立に向けて(提言)最終報告:放射線治療の品質管理に関する委員会:2005(<http://www.ics-inc.co.jp/qcrt/report2.pdf> より2022.05.25閲覧)
- ・Radiation Therapy Committee Task Group 53; Quality assurance for clinical radiotherapy treatment planning. Med Phys 25;1773-1829, 1998(及び日本語訳版)
- ・山形大学病院における過小照射事故の原因及び再発防止に関する調査報告書(http://www.ics-inc.co.jp/qcrt/report_yamagata.pdf より2022.05.25閲覧)
- ・東京都内某病院における過線量照射事故の原因及び再発防止策に関する医学放射線物理連絡協議会による調査報告書(http://www.ics-inc.co.jp/qcrt/report_tokyo.pdf より2022.05.25閲覧)
- ・竹田総合病院における過小照射事故の原因及び再発防止に関する調査報告書(http://www.ics-inc.co.jp/qcrt/report_takeda.pdf より2022.05.25閲覧)
- ・X線治療計画システムに関するQAガイドライン;JSMP, Vol. 27 Supplement No.6(2008)



TrueBeam/Varian

- Varian社製最新の放射線治療装置(矢印)
- がん細胞のみに放射線を照射する高精度放射線治療に対応する。



ExacTrac/Brainlab

- 国内初導入となった放射線治療位置照合装置
- サーモグラフィカメラ(矢印:青白発光)で体の動きをスキャンし呼吸に合わせて放射線のON/OFFを行う。



幾何学的条件の調整中の作業風景

- 治療機器に指示した放射線の照射範囲と実際の照射範囲の誤差を±1mm未満に収める作業
- 当院医学物理士 岡田昌洋、岡山大学 田辺悦章准教授

より良い
放射線治療を!



通院治療センター
診療放射線技師
兼務 医学物理士
安藤 康晴

\\いつでもお気軽に/



通院治療センター
矢田 和美 師長

広島市立北部医療センター安佐市民病院では、通院治療センターが新設されました。通院治療センター内には、腫瘍内科、緩和ケア内科、がんゲノム診療科、放射線科、薬剤師外来、薬物療法センター、高度放射線治療室、がん相談支援センターがあります。位置は、正面玄関の反対側、病院の東側になります。通院治療センターの患者さん専用の駐車場と入口を用意しています。

来院後は、受付・採血・検査・診察・治療・がん相談・支払いまで通院治療センター内で完結できるシステムとなっており、治療を受けられる患者さんの負担が軽減できるようになっています。お待ちいただく際は専用の待合サロンで過ごしていただくことも可能です。

診察前には、看護師が患者さん・ご家族へ問診を行い、前回受診後からの生活の様子や治療後の副作用の出現状況、さらに、病気に関する疑問や、日常生活での気がかりや意向をお聞きすることできめ細かな診察や対応が可能となるよう心がけています。また患者さん・ご家族が苦痛を最小限にして生活するための情報やパンフレットなども専用ブースに準備しています。

患者さん・ご家族が病気と付き合いながら自分らしい生き方を選択することが出来るようにプロフェッショナルな看護師、医師、薬剤師、放射線技師、医療ソーシャルワーカーが院内外の医療関係者とも連携し最善の方法を一緒に考えていきます。いつでも気軽にスタッフに声をかけてください。

患者さんが安心してがん治療を受けただけようスタッフ一同通院治療センターでお待ちしております。

\\スマートフォンで通院を便利に! /



**通院サポートアプリ
【LifeMark-コンシェルジュ】を導入しました。**



通院サポートアプリコンシェルジュではこんなことができます。

**スマート
チェックイン**



再来受付機に診察券を通さなくても病院内に入ると自動で受付します。

スマート診察券 診察券を出さなくてもアプリの画面が診察券として使えます。
※採血採尿受付機や自動支払機を使用する時は診察券が必要です。

予約日の確認 アプリから予約を確認することができます。予約ごとに診療科・医師名・予約時間を確認できます。

**予約日前日の
通知**

検査や診察の前日に、予約や当日の注意事項などを自動通知します。

診察状況のお知らせ

診察の待ち状況をアプリで確認することができます。診察や採血・採尿の順番が来たらアプリにお知らせが届きます。

※生理検査や内視鏡検査はお知らせが届きませんので、やすらぎ広場の電光表示盤でご確認ください。

家族登録

1台のスマートフォンで家族の情報を管理することができます。スマートフォンを持たない高齢者やお子様を家族登録することができます。



お問い合わせ やすらぎ広場「登録特設ブース」までお問い合わせください。

PICK UP!

公式YouTubeチャンネル

最新の技術紹介やWEB講演会などの医療従事者向けの動画だけでなく、施設紹介や検査の流れなど当院を受診される患者様や受診を検討されている患者さんの役に立つような動画を発信しています。



PICK UP!

LINE公式アカウント

医療従事者向けのアカウントではWEB講演会や各種研修会のお知らせを配信します。患者さん・ご家族向けのアカウントでは施設紹介や休日などのお知らせを配信します。

